

※以下の内容を記入し、**実験走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2014 第 8回実験走行会 2014/ 11/ 14(金)

ロボット No.: 1430

ロボット名:プロキオン

チーム名:大阪工業大学情報科学部

記載責任者:宮脇健三郎

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

本走行のための試験。コース全体の経路を設定した。

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

本走行区間の試験。

2.2 実験成果

橋を渡るところで、自己位置を見失うことが頻発した。

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

本走行区間の試験

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

橋を渡るところ。

3.3 残された課題

橋のクリア。

3.4 失敗した理由

橋を渡るための経路が、中央の壁に近すぎた。

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。